

令和5年度岩手県立水沢高等学校第2回学校運営協議会会議要旨

日時 10月14日(火) 14:00~15:00

会場 水沢高等学校 大会議室

【開会】

【校長あいさつ】

学校の現状を報告します。校地内の環境整備として、第一体育館の大規模改修工事、ボイラーの煙突工事、生徒用トイレの改修、電話の録音機能の設置、倒木の危険のある樹木の伐採等を行っている。学校行事は、定期演奏会・発表会、運動会、クラスマッチ、飛龍祭、芸術鑑賞会、進路講演会、理数科の中間発表会・出前授業等予定どおり実施している。進路関係では3年生の総合型選抜・学校推薦型選抜の個別指導に全教員で対応している。一方、部活動も運動部の新人大会や文化部の高文連関係大会を迎える時期となり、教職員は超過勤務が心配される状況である。

【協議】議長は東会長

ア 中間反省会について

(副校長)

資料の下段に表記されている通り、協調したい部分・説明を要する部分はゴシック体で掲載されている。ゴシック体部分を中心に御覧いただきたい。

(教務主任)

スタディサポートは外部機関の模試および調査である。

(進路指導主任)

国公立大学の推薦・総合型選抜は2~3割を占めるようになった。本校でも半分ほどの生徒が出願している。この傾向は今後も続くと思われる。

(校長)

P13の「中間反省会での校長提案」について説明する。業務改善のための変更・検討事項は年度末の反省会での提案では次年度に間に合わないので、中間反省会で提案し、校務運営委員会等で諮るようにしている。校長から8点提案しているが、校長指示ではなく変更・改善のヒントとして扱ってほしい。

(鈴木美喜子氏)

図書館の冷房装置について記載があったが現状はどうか？

(校長)

冷房装置は普通教室や職員室・事務室など常時人がいる場所に設置されており、特別教室は対象外となっている。図書館も含め特別教室への冷房装置の設置を要望している。

(鈴木美喜子氏)

「東北大学の科学の卵」とはどのようなものか？

(進路指導主事)

5月に募集があり、選抜された生徒が月に1回程度東北大学に通い、院生に専門的な学問を教わるものである。参加した生徒はその実績を大学受験の際にも活かしている。

(鈴木美喜子氏)

1学年に「伝統校の一員としての自覚と誇り」とあるが現状はどうか？

(校長)

1年生は問題もなく水高生となるべく順調に生活している。

(教務主任)

部活動も希望制が徹底され以前とは違ってきている。

(鈴木美喜子氏)

2学年に「数名であるが、学校生活になじめず、登校がままならない生徒がいる」とあるが現状はどうか？

(校長) 成績は悪くなく、行事や部活動には参加するものの、学習への気力がない生徒が数名いる。転学した生徒もいる。

(東隆司氏)

3学年に「欠席等が多い生徒が数名いたが・・・」とあるが現状はどうか？

(進路指導主事)

受験シーズンを迎え気持ちが不安定な生徒が出てきた。

(廣野基宣氏)

自転車のヘルメット着用についてはどのように指導しているか？

(校長)

努力義務なので「被りなさい」とは指導していない。安全に運転しなさいと指導しているが、現状は、縦横無尽に運転している生徒がいるので問題だと認識している。

(東隆司氏)

トイレの洋式化は奥州市議会でも話題にしているが、なかなか実現しない。高校現場はどうか？

(事務長)

県教委に再三要望している。県教委も最重要課題と認識している。予算も伴うものなので、時間はかかるが改善する見込み。

(東隆司氏)

普通科の探究活動の現状はどうか？

(教務主任)

奥州市の支援は充実している。また、NPO法人いわて圏からの支援もある。

(校長)

先日、奥州市議会議員の方が来校し、市議会だよりを生徒数分いただいた。探究課では奥州市議会の傍聴の計画もあるようだ。

(東隆司氏)

高校魅力化の取組はどうか？

(校長)

各中学校の高校説明会への参加、胆江地区の中高連携会議での PR 等を行っている。私立高校の財力は公立高校にとって脅威となっている。

(廣野基宣氏)

インターンシップの段取り等を教えてほしい。

(進路指導主事)

専門高校のように数は多くない。県の部署から応募があって例年はほとんど希望者がいないが、今年度は 2 名希望した。また、地元の EYS の水質検査の応募に今年度 2 名の希望があった。その他、看護体験には 20 名程度参加した。

(後藤康氏)

現高校 2 年生から新カリキュラムとなり、大学入試制度も変わると聞いているが影響は大きいのか？

(教務主任)

私が指導している国語で言えば文学的中身から実用的な中身が変わっている。全教科情報処理的能力が問われていると思う。大学入学共通テストに情報が加わるのが大きいと思う。

イ その他

(議長)

イ その他 について何かございませんか？

(校長)

本日配付した、「令和 5 年度学習実態調査集計結果」について説明する。これは前期末考査 2 週間後の平常日の調査となる。2 年生の平日の家庭学習開始時間が 23 時以降の割合や平日の就寝時間 20 時以前の割合など気になるところもあるが、概ね頑張っていて学習しているという結果が出た。特に 3 年生は良く頑張っている。

(鈴木美喜子氏)

この調査は水沢高校独自の調査ですか？

(教務主任)

年度始めに県内の高校で業者による学習時間や生活についての調査を行っている。ただ、この時期にかつ質問事項を増やして調査を行うのは水沢高校独自である。

(鈴木美喜子氏)

調査結果は例年と比べてどうだったのか？

(教務主任)

例年並みである。ただ、コロナ禍の時期はもっと学習していた。

(校長)

生徒の学習時間については全国的に二極化といわれている。とても頑張る生徒と全くやらない生徒と平均すればこのような値ということだと認識している。

【その他】

(副校長)

まだ、発言いただいていない委員からご意見を伺いたい。

(大越克芳氏)

綿密な学習実態調査の実施と前向きな結果は良かったと思う。

(浅間光将氏)

PTA 総会の開催時間等の持ち方については今後学校と直接やりとりをしていきたい。

(五十嵐智行氏)

校長の提案のように変えるべきはどんどん変えて良いと思う。ポロシャツの色も白だけと言わず、赤や黄があっても良いと思う。登校指導も PTA の方に設定を任せても良いのではないか。

(佐々木敏紀氏)

水龍館の水道料金が非常に高くなったので冬の光熱費が抑えられるという噂があるが本当か？

(事務長)

水龍館のトイレの水が流れっぱなしとなり水道料金が高くなったのは事実である。水等を大切に使うようにという呼びかけの発言は考えられるが、そのために各場必要な光熱費を抑えることはない。

(副校長)

ありがとうございました。第3回は2月実施予定で、学校評価が議論の対象となります。

【閉会】